

船木小最後の運動会、応援ありがとうございました！



息を合わせてバトンパス！
何度も繰り返し練習しました。



力を合わせて神龍を
呼び出そう！



一人一人が自分の力を精一杯発揮し、力を合わせて演技することができました。下で支える痛さや重みに耐え、上に上がる怖さに耐え、みんなで作り上げることができました。本当によくがんばりました。



6人の早乙女

5月27日（水）に学校の前の田んぼで田植えをしました。

田に足を踏み入ると「きゃー」「冷たい！」と歓声上がり、気持ち悪いのかいいのかわからないような表情で田に入っていました。松岡さんから苗の植え方を教えていただき、1束ずつ丁寧に植えていきました。横一列に並んで田の中を移動しようと思うと、足をとられてよろけて隣の子にぶつかり、そのたびに「押さんとして〜！」と悲鳴が。転げるところまではいきませんでした。押したり押されたり、あっちで「きゃー！」こっちで「きゃー！」とにぎやかな田植えでした。

松岡さんが丁寧に説明してくださり、子どもたちをのんびり優しく見守ってくださったおかげで、楽しく田植えをすることができました。秋の実りまで、子どもたちは総合の時間に米作りについて学んでいきます。1つずつの経験が船木小最後の思い出となっていきますね。



楽しい家庭科学習！

家庭科の学習で、裁縫の基本の学習を始めています。先週、玉結び、玉止めの練習を兼ねてイチゴのマスコットを作りました。6人が輪になって、ひと針ひと針一生懸命に縫っている姿はとてもほほえましいですよ。これからは練習布を使いながらなみ縫いや返し縫いなどの練習をしていきます。ボタンをつける練習もします。「ここの穴、自分で縫えるようになるかなあ。」なんてつぶやきも聞こえてき、家庭科の学習をとても楽しんでいることが伝わってきます。

「一人で針を持たせるのは心配…」「包丁を持たせるのは危ないから…」と不安に思われるかもしれませんが、生活の中で生かしてこそその力です。ご家庭でも少しずつ経験の場を作ってみてください。

